

# 春のお彼岸

## お彼岸を前に供養について考える

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように、季節の区切り目であるお彼岸。そのお中日の春分・秋分には、太陽が真東から上り、真西に沈みます。お中日の前後3日間にわたって行われるお彼岸とは、どんな仏事なのでしょうか。

### ●お彼岸とは

「彼岸」は「到彼岸」の略で、悟りの境地に至ること、あるいは仏の世界に行くことを意味します。理想の境地は煩惱の奔流の向こう岸にあるということです。しかし、仏教式の葬送が広まり、死者は仏の世界（極楽浄土）に行くこと信じられるようになると、「彼岸」は来世の意味となり、お彼岸は先祖供養の行事となりました。お中日にはお寺で彼岸法要が行われますが、江戸時代には法要で説教を聞いたり、お墓参りをするのが庶民の楽しみにもなっていました。



### ●供養とは

供養とは神仏や先祖の霊にお供物を捧げ敬うことをいいます。しかし、日本では神仏だけではなく、動物や道具も供養してきました。すべてのものに魂が宿ると考えたからです。先祖をはじめとしたさまざまな霊を供

養することは、今こうしている自分、さまざまなつながりによって生かされていることを再認識することでもあり、大野屋が行ったアンケート調査で約7割の人が「供養は大切だ」と答えているのも、そうした日本の供養の文化が今も息づいているからでしょう。

### ●9月4日は供養の日

近年は急速に進む超高齢化や核家族化、インターネットなどの最先端技術の普及により、ライフスタイルが大きく変わりました。葬儀やお墓、追善供養に関しても同様で、まだ多くの人が「関心がある」としてはいるものの、どうしてよいかわからないという人も増えています。

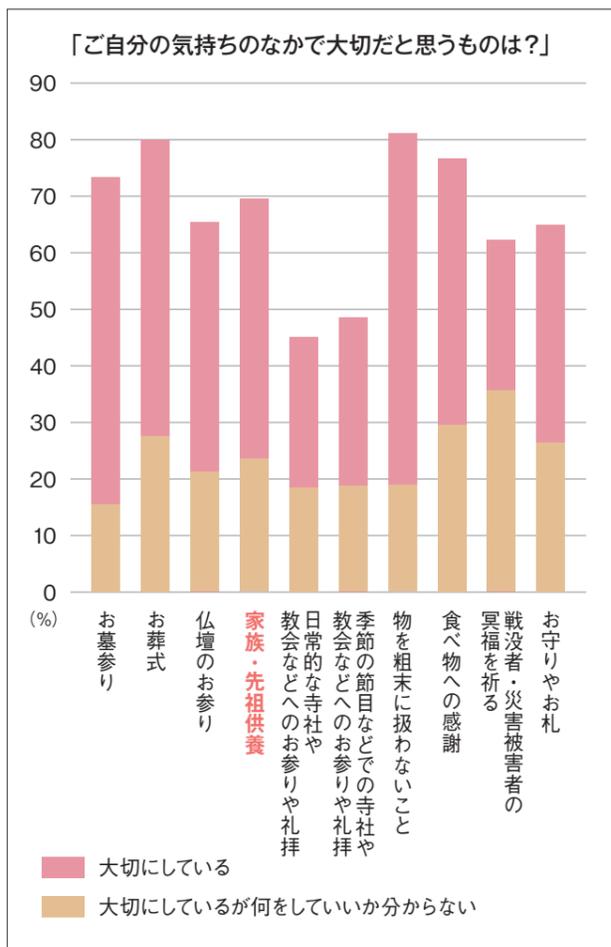
そこで大野屋は供養の大切さを改めて考え、現代における新たな価値を創出するため9月4日を「供養の日」と名づけ、日本記念日協会より認定されました。人や物へ心を寄せることの大切さを改めて感じる機会にしたいと思っています。

9月4日は供養の日



考えませんか、供養のこと。

2017年実施、大野屋アンケート結果をもとに作成



# 春のお彼岸の迎え方

- 期間(2018年)
- 彼岸入り 3月18日(日)
- お中日 3月21日(水)
- 彼岸明け 3月24日(土)

### 六波羅蜜で心身の健康を守り、すこやかな暮らしを送る

お彼岸が近づいたら、仏様や先祖を気持ちよく迎えるため、お仏壇やお墓をお掃除しましょう。お花で飾り、お線香やローソク、お供物などを用意します。こうした作業は仏様や先祖を供養するための準備であると同時に、自分の心を整えることでもあります。つまり、波羅蜜に通じる修行でもあるのです。波羅蜜は心を整えて悟りに近づこうという修行法です。具体的には、もてるものを惜しみなく与える布施波羅蜜、戒律

を守る持戒波羅蜜、苦難に耐え忍ぶ忍辱波羅蜜、たゆまず修行を続ける精進波羅蜜、静かに精神統一を行う禪定波羅蜜、仏教の真理を究めようとする智慧波羅蜜の六種です。仏教徒であれば、この六波羅蜜を実践して悟りを得ることを目指すべきなのですが、仕事や育児・家事、介護などに追われて、修行僧のようにいきません。しかし、日々の暮らしに六波羅蜜を生かして、心と体の健康に役立てることはできます。

たとえば、規則正しい生活を送り、暴饮暴食を避けることは持戒波羅蜜に通じます。

ることです。ささいなことでも怒ったりせず、相手の気持ちや意見も汲み取り、向かって静かに合掌することは禪定波羅蜜になりますし、説法を聞いたり仏教の本を読むことは智慧波羅蜜、その内容を人に伝えることは布施波羅蜜そのものです。そして、こうしたことを続けるのが精進波羅蜜なのです。

お彼岸には餠餅をお供えするのが定番ですが、草餅の地域もあります。餠餅も春にはぼた餅、秋にはお萩と呼び、名前にも季節感を盛り込んで愉しんできましょう。

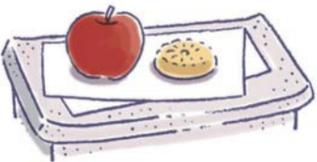
### お彼岸の準備

- ✓ お仏壇・仏具の掃除
- ✓ お墓の掃除
- ✓ お供え(お線香・お花など)の用意



←お墓の掃除の仕方は次のページで紹介します。

### お墓のお供物は直接置かない



お供物は2つ折りにした半紙の上に。お参りがすんだら持ち帰りましょう。

### ろくはらみつ 六波羅蜜とは

- ✓ 布施波羅蜜 財や知識など、もてるものを施すこと。
- ✓ 持戒波羅蜜 戒律を守って規律ある生活を送ること。
- ✓ 忍辱波羅蜜 どんな苦難にも耐え忍び修行を続けること。
- ✓ 精進波羅蜜 ひたすら修行に励み、気を緩ませないこと。
- ✓ 禪定波羅蜜 坐禅で精神を統一澄んだ心を得ること。
- ✓ 智慧波羅蜜 最高の智慧(般若波羅蜜)を得る努力をする。



魔を除ける小豆を使った餅を祖先の霊に供えたことに由来するといわれています。砂糖が庶民にも買えるようになって餠餅になりました。

### プレゼント

「故人の好物シリーズ 桜茶キャンドル」1個 20名様にプレゼント



桜柄の湯飲みの中で桜が花びらを広げ、火を灯すと桜の香りを楽しめます。ミニサイズの仏壇にも合う小さなお供え。お墓参りにもおすすめです。

- 応募方法：同封のアンケート用紙にご回答のうえ、ご返送ください。抽選で20名様に商品を進呈いたします。
- 応募締切：2018年4月2日(月) 当日消印有効 ※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。